

プレスリリース
報道関係者各位

2020FY002
2020/10/29
「新しい東北」官民連携推進協議会

ふくしまプラクティス 2020

— 実践者が語る 10 年の経験とこれからの挑戦 —

「新しい東北」官民連携推進協議会は、2020 年 11 月 20 日（金）に、「ふくしまプラクティス 2020— 実践者が語る 10 年の経験とこれからの挑戦 —」と題したイベントを開催します。

東日本大震災から 10 年間、福島では様々な活動が行われてきました。活動の実践者たちは、課題に直面したとき、何を考えてきたのか。これからも続く福島の復興、将来について今、何を想うのか……。挑戦的な 6 名の実践者のプレゼンを通じて、現在の福島を知り、地域や日本を考えていただける内容となっております。

「新しい東北」東日本大震災 10 年目企画ポータルサイト

https://www.newtohoku.org/event_10th/index.html

詳細につきましては、別添資料をご参照ください。

【開催概要】

日時：2020 年 11 月 20 日（金） 13:00～14:50

視聴方法：YouTube ライブ配信

会場：J ヴィレッジ J ヴィレッジホール（福島県双葉郡楡葉町山田岡字美ツ森 8）

※会場での取材は必ず下記の事前申請をお願いいたします

【報道関係者で取材を希望される方】

会場の収容人数の関係上、現地での取材を希望される方は、1 社 2 名までと制限させていただいております。お手数ですが、以下の通りにメールにて事前申請をお願いいたします。

宛先	JP_Cons_New-Tohoku@pwc.com
件名	ふくしまプラクティス 2020 取材希望
本文	所属企業名、代表者氏名、参加人数（代表者含めて） をご記入ください

※収容人数の上限を超えた際、申し訳ございませんが、お断りする可能性があることをご容赦ください

【本イベントに関するお問い合わせ先】

「新しい東北」官民連携推進協議会事務局担当

PwC コンサルティング合同会社

E-mail：JP_Cons_New-Tohoku@pwc.com



ふくしまプラクティス2020

— 実践者が語る10年の経験とこれからの挑戦 —

日時 | **2020年11月20日 (金)**
13:00～14:50 (アクセス開始12:45)



東日本大震災から10年間、福島では様々な活動が行われてきました。

活動の実践者たちは、課題に直面したとき、何を考えてきたのか。

これからも続く福島の復興、将来について今、何を想うのか。

語られる言葉から、現在の福島を知り、地域や日本を考えてみませんか。

プログラム (予定)

- 13:00～ 開会挨拶・趣旨説明
- 13:10～ プレゼンテーマ 生業の再生
- 13:40～ プレゼンテーマ コミュニティ形成
- 14:10～ プレゼンテーマ 地域づくり

挑戦的な6人の実践者が、
活動を通じた考え、
熱い想いをプレゼンします

登壇者情報は裏面をご覧ください

申込方法

<https://forms.gle/4JYQLjf7Ruf3n52f7>



上記URLもしくはQRコードから、**11/18 (水) まで**に申込フォームにご記入ください

※ 申込フォームにアクセスできない場合は
事務局 (JP_Cons_New-Tohoku@pwc.com) 宛にメールで
【所属団体名／氏名／メールアドレス】をお送りください

2020年11月20日（金）13:00～14:50

プレゼンテーション登壇者

生業の再生



(株)小高ワークーズベース
代表取締役 和田 智行 氏

南相馬市小高区に避難区域初のコワーキングスペースを開設。食堂や仮設スーパー、ゲストハウスなど、住民帰還の呼び水となる事業を推進。



(株)浜のあきんど
代表 和泉 亘 氏

浪江町に移住し、地域コミュニティづくりや新規就農に挑戦。株式会社などを立ち上げ、飲食事業など地域の新たな仕事の場づくりを推進。

コミュニティ形成



NPO法人ザ・ピープル
理事長 吉田 恵美子 氏

いわき市で、震災前から古着のリサイクル活動に取り組み、震災後には被災者・避難者の支援活動、ふくしまオーガニックコットンプロジェクトを実施。



NPO法人ビーンズふくしま
常務理事 中鉢 博之 氏

福島市でのフリースクールの活動を原点に、震災以降、被災した子どもの居場所づくりや学習支援、親子の心のケア、県外避難親子の支援などに注力。

地域づくり



(一社)葛力創造舎
代表理事 下枝 浩徳 氏

葛尾村で、持続可能な地域づくりの第一歩は人づくりと考え、葛力創造塾など人材の発掘・育成に尽力。



地域活動家
小松 理虔 氏

いわき市で、ヘキレキ舎として企画・ブランディング等に取り組むとともに、オルタナティブスペース「UDOK.」を運営。

主催：「新しい東北」官民連携推進協議会

[構成団体] 復興庁／福島県／福島大学／東邦銀行／
ふくしま連携復興センター／福島県観光物産交流協会
[事務局] PwCコンサルティング合同会社
E-mail: JP_Cons_New-Tohoku@pwc.com



新しい東北 協議会

検索

上記登壇者を含め、県内で幅広く活動する実践者による意見交換の様子を
後日動画にて配信予定です。乞うご期待を！